

## RFMD ニュース



rfmd.com

### 会社連絡先:

RF Micro Devices Inc.  
Brian K. Cockman, Public Relations Specialist  
7628 Thorndike Road  
Greensboro, NC 27409-9421, USA  
Tel: +1 (336) 678-8945  
[bcockman@rfmd.com](mailto:bcockman@rfmd.com)

## 無線用半導体ベンダーの RFMD 社がランクアップ (一流調査会社のリサーチ結果)

ノースカロライナ州グリーンズボロ、2007年6月29日: 移動通信駆動用各種アプリケーション向けの高性能無線システム/ソリューションを設計、製造し業界をリードする RFMD 社(ナスダック:RFMD)は本日、無線通信用半導体ベンダーとして RFMD 社が世界6位(売上高ベース)に躍進したとのガートナー データクエストの調査結果を伝えた。昨年のガートナー報告では7位だったため、同社はこれでランクを1つ上げたことになる。

2007年5月の報告「データクエスト・インサイト:2006年半導体ベンダーの業績」によれば、RFMD社の無線アプリケーション関連の売上は2005~2006年で44%増加し、これには POLARIS™ TOTAL RADIO™ RF ソリューションとパワーアンプ・モジュールの成功が大きく寄与しているという。またこの報告はさらに、2006年の無線アプリケーション総売上げの75%を携帯電話が占めており、また2006年は3G携帯端末の急成長で半導体の比率が相対的に高まったことも無線半導体の成長に大きく寄与したとしている。

「ガートナーの調査結果は、携帯端末用 RF ソリューション市場における当社のリーダーシップや他の高成長無線市場でのシェア拡大機会を裏付けるものです。当社は EDGE や 3G のハイエンド端末からエントリーモデル端末、あるいは買い換え需要まであらゆる主要な携帯端末市場向けに RF フロントエンドを供給する世界最大のメーカーです。3G マルチモード端末の普及や新規契約者の増加、買い換え需要といった追い風を受け、当社は携帯端末用 RF ソリューションのリーダーとして携帯端末での RF 半導体の使用比率を高められる絶好の立場にあります。」と RFMD 社の社長、CEO のボブ・ブラッグワースが語る。

「携帯端末市場での成功の源となったコア技術を生かし、当社は携帯端末以外にも無線 LAN、インフラ系、GPS、その他の補完的な市場での可能性を広げています。製造規模の拡大、世界レベルのエンジニアリングや設計の専門能力、プロセス開発や MEMS/ウェハレベルのパッケージングといった新たな実現技術などへの投資を行うことで当社は競合他社を大きく引き離し、この多様な高成長分野でのさらなる成長に向けてチャンスを広げています。」

### RFMD 社について

RF Micro Devices, Inc. RFMD 社(NASDAQ RFMD)は移動通信の主要アプリケーション向けに高性能な無線システム/ソリューションの設計、製造を行う会社で、この業界のグローバル・リーダー。RFMD 社のパワーアンプ、送信モジュール、携帯電話用トランシーバ、およびシステム・オン・チップ(SOC)ソリューションは現在および次世代の携帯端末、基地局、無線ローカルエリアネットワーク(WLAN)、無線パーソナルエリアネットワーク(WPAN)、全地球測位システム(GPS)などの最新機能をサポートし、全世界的なモビリティの向上と接続性の拡大に寄与

るもの。最先端の半導体技術による幅広い製品ラインと無線システムの豊富な経験で定評のある RFMD 社は、現在および将来の市場要求を満たす最新無線機能のサプライヤーとして、世界中の主要な移動通信機器メーカーから選ばれている。

ノースカロライナ州グリーンズボロに本社を置く RFMD 社は ISO 9001 および ISO 14001 の認証取得済みのメーカーで、世界各地にエンジニアリング、設計、販売、サービスの拠点を持つ。RFMD 社は RFMD 銘柄で米ナスダックグローバルセレクト市場に上場しています。なお詳しい情報は RFMD 社のホームページ、[www.rfmd.com](http://www.rfmd.com) に紹介されている。

このプレスリリースには、1995 年米国私募証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act) がその免責条項として定める「将来的な予測」が含まれています。この「将来的な予測」には当社の計画、目的、説明、主張などについて、またはそれ以外についての記述が含まれていますが、これらの記述は歴史的な事実ではなく、通常は「可能」、「必要」、「予測」、「期待」、「予定」、「計画」、「推測」、「確信」、「推定」、「予想」、「可能性」、「継続」などの用語や類似の用語とともに使用されています。またこれらとは別の表現で「将来的な予測」が記述される場合もあります。この文書に含まれている「将来的な予測」の記述は現時点における経営陣の判断や期待を表していますが、実際の成果や出来事、業績などはこれら記述で表現されたり暗示されたりした内容とは実質的に異なる場合もあります。当社は米国連邦証券取引法により要求される場合を除き、これら「将来的な予測」の記述内容を改訂したり、あるいはその記述の改訂を公表したりする意図を持っていません。RF マイクロデバイス社の事業には多くのリスクや不確実性が内在しており、その内容には四半期毎の経営成果の変動、無線関連市場の発展や成長率、ウェハ製造施設、分子線エピタキシー施設、組み立て施設、試験、テープ、リール施設など各種製造施設の稼働に関するリスク、熟練技術者や開発リーダーを採用・確保する当社の能力、生産歩留りの変動、革新的技術によりコストを削減し正味利益率を改善する能力、新製品を市場に投入する能力、顧客の在庫センターを通して行う委託販売への依存性、製品需要に即応したタイムリーな生産能力の調整を行う能力、限られた顧客への依存性、サードパーティへの依存性などが含まれています。上記以外にも含むこれらリスクや不確実性については米国証券取引委員会の様式 10-K に従った RF マイクロデバイス社の最新アニュアルレポートの中で説明されていますが、このような不確実性のため、これら記述の表現や暗示による内容と実際の成果や出来事、業績とは実質的に異なる場合があります。

RF MICRO DEVICES® および RFMD® は RFMD, LLC の商標である。その他の商品名、商標、登録商標はそれぞれの所有者の財産である。

1 ガートナー社「データクwest・インサイト:2006 年半導体ベンダーの業績」、2007 年 5 月 10 日、ジョン・バーバー他

###